

患者の皆様へ

2021年11月22日
精神神経科

現在、千葉大学大学院医学研究院精神医学教室では、「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」を実施しています。2000年から2021年10月までに当科で診療を受けられた患者さんの中で本研究にご参加頂いた患者さんを対象に、本研究で得られた遺伝子情報とお薬の治療情報に関して、株式会社日立製作所（大阪府大阪市）において人工知能（AI）を用いた解析に利用させて頂くことがあります。詳しくお知りになりたい方、また利用をご希望されない方につきましては、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」

2. 研究の意義・目的

本研究では、様々な精神疾患を対象に、遺伝子の配列を調べて、様々な遺伝子やその中の配列のバリエーション（多型と呼びます）と病気のなり易さや、お薬治療への反応性や副作用との関係を明らかにする目的で実施しています。

今回、統合失調症と気分障害の患者さんを対象に、過去にご提供頂いた血液試料から同定された遺伝子の配列情報と治療に関わる情報を、人工知能（AI）によって解析し、より精度の高い解析を実施することを目的としています。この取り組みによって大量の遺伝子情報や臨床情報・治療情報を効率的に解析し、病気の成り立ちや治療の有用性等に関する有益な知見を得ることが出来る可能性があります。

3. 研究の方法

2000年～2021年10月までに当院精神神経科で治療を受けた患者さんで、以下の条件全てを満たす方が対象となります。

- ・主たる診断が統合失調症、気分障害（うつ病と双極性障害）の患者さん
- ・「精神神経疾患の臨床遺伝学的研究」にご協力を頂いた患者さん

該当する患者さんの遺伝子の情報と診療録にあるご病気やお薬の治療に関する情報を抽出し、株式会社日立製作所（大阪府大阪市）の人工知能（AI）によって解析します。

- ・研究期間は2021年10月から2025年3月までです（進捗によって延長する可能性があります）。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に漏れることの無いように厳重に管理します（個人情報は千葉大学病院から持ち出されることは一切なく、日立製作所にも提供は致しません）。研究成果の発表にあたって、患者さんの氏名などは一切公表しません。研究に関わる記録等は外付けハードディスクに保存され、千葉大学大学院医学研究院精神医学教室の鍵のかかる部屋の鍵付きの棚に保管されます。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合は、原則して結果の公開前であれば、調査の対象に含めないこととしておりますので、下記の窓口にお申し出ください。未成年者の患者さんの場合は親権者および成年後見人からの研究参加拒否にも応じます。

本研究は文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に遵守して実施されています。

研究実施機関 : 千葉大学大学院医学研究院精神医学

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院精神神経科

医師 新津富央

043 (222) 7171 内線6863